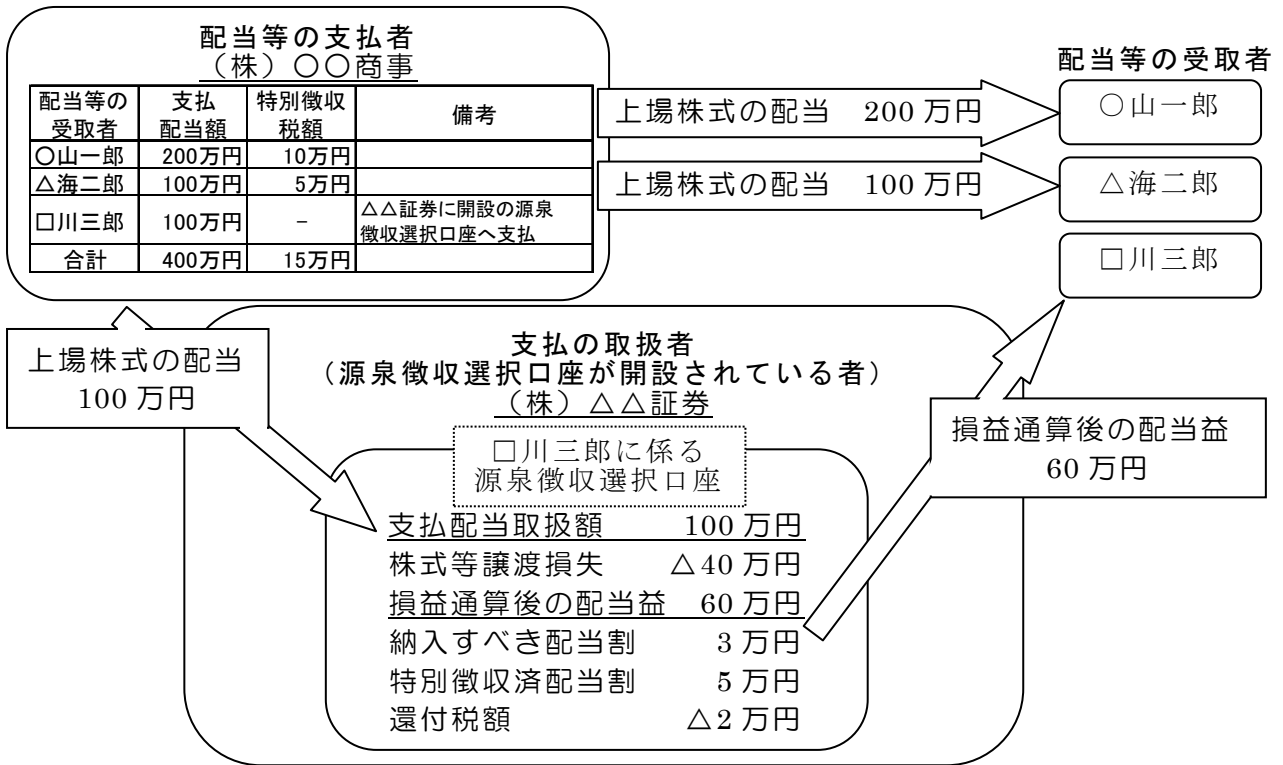


県民税配当割に係る申告書（税額計算書）の記載方法について

平成 28 年 1 月 長野県

◆配当等の動き（例）



◆上記の場合の納入申告書（税額計算書）の記載方法

①「(株)〇〇商事」の配当割納入申告書

道府県民税配当割特別徴収税額計算書

種別	支払金額		税額	
	11	12	117	127
106 107 51 上場株式等の配当等			3 0 0 0 0 0 0	1 5 0 0 0 0 0
106 107 52 投資信託でその設定に係る受益権の募集が公募により行われたものの収益の分配				
106 107 53 特定投資法人の投資口の配当等				
106 107 54 特定目的信託の社債的受益権の剰余金の配当のうち公募のもの				
106 107 55 特定公社債の利子・特定口座外の割引債の償還金				
計	13	138	4 0 0 0 0 0 0	1 5 0 0 0 0 0

●非課税等欄について

上記事例の場合、△△証券における□川三郎の源泉徴収選択口座に対して、〇〇商事が支払った配当額（100万円）を非課税適用分と合わせて記載してください。

②「(株)△△証券」の源泉徴収選択口座内配当割納入申告書

源泉徴収選択口座内配当等に係る道府県民税配当割特別徴収税額計算書

区分	支払金額	税額
106 107	108	117 118
56 源泉徴収選択口座内配当等		
課税(a)	11	117 118
還付税額(b)	12	137 138
非課税等(c)	13	157
計(a)-(b)+(c)	14	167 168